PLUS

M-12/C-12 シリーズ
設置・組立説明書

本書はコピーボード M-12 シリーズおよびキャプチャーボード C-12 シリーズの設置・組立説明書です（以下コピーボードおよびキャプチャーボードを本機または本体と記載します）。

お客様へ

本機の設置作業は専門の技術が必要です。お客様による組立は、一切行わないでください。

販売店様・施工業者様へ

お客様の安全のため取付け場所の強度には、本機および取り付け金物等の荷重に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工をお願いいたします。

目　次

1.安全のためにお読みください

⚠警告

- 組立施工業者以外は、設置作業を行わないようお願いいたします。
- 設置および組立は、必ず本書に基づいて行なってください。誤った設置や組立はけがの原因となります。
- 本機の取り付け、取り外しには2人以上の人数で本体を持ち上げてください。
  また、取り付け、取り外しの前には必ずスタンドのキャスターをロックしてください。スタンドが滑り出して、思わぬ事故の原因となることがあります。
- 落下防止のため取り付け場所の強度および固定方法は、本機とプリンタ、および取り付け部品の荷重に長期間十分耐え、また地震にも十分耐える施工を行ってください。誤った取り付けを行った場合、本機が落下してけがの原因となります。
- 壁面固定部のネジはM6相当を使用してください。M6相当以外を使用すると本機が落下してけがの原因となります。
- 壁面には柱や頑丈な間柱に取り付けてください。本機の取り付け寸法位置にとどかない場合は、別売品の壁面補助金具をお使いください。
- コンクリート壁面にはアンカーナットやアンカーボルトに類するものをご使用ください。
- スタンドに付属のスタビライザー（転倒防止金具）は4箇所とも必ず取り付けてください。
- ACアダプタボックスは本体やプリンタのAC電源アダプタとテーブルタップを格納する部品です。AC電源アダプタや電源コードは発熱しますので本体の「取扱説明書」の「安全上のご注意」をよくお読みいただき正しく格納してください。

⚠注意

- 本機にプリンタを据え付けた際は、プリンタが滑り出さないようにするためにベルクロとプリンタガイドを取り付けてください。本機を移動する際にプリンタが落下して損傷やけがの原因となります。

※ベルクロはすべりだしを止めるための物でプリンタ固定物ではありません。

※ベルクロはベルクロ社の登録商標です。

2.梱包品一覧

ご購入のシリーズによって梱包内容が異なります。

梱包箱を開けて部品をご確認ください。
万一不足している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ 本体梱包一覧

本体…1台（標準タイプ　または　ワイドタイプ）
壁掛け金具（1組）…4個、M4×8ネジ：16本（壁掛け用）
プリンタ台（1組）…プリンタ台：1、ブラケット：2、M4×8ネジ：4本、M3×6ネジ：10本、クッション：2個
プリンタガイド：2個、ベルクロ：2組
ACアダプタボックス（1組）…化粧ネジ：2本付き
テーブルタップ ……1個
本体配線カバー ……標準タイプ：1本、ワイドタイプ：2本
AC電源アダプタ　…1個（電源コード付き）
マーカー ……………4本（黒・赤・青・緑各1 本)
イレーサー …………1個
USBケーブル………1本
書類 …………………取扱説明書：1冊、CD-ROM：1枚、TOOL BOXソフトウエア操作説明書：1冊、
クイックガイド：1セット、マニュアルケース：1枚、組立・設置説明書（本書）：1冊、
テスト印刷A4用紙：5枚、FAX登録用紙：1枚

■ プリンタ梱包：1台（インクジェットプリンタ　または　モノクロページプリンタ）

プリンタ梱包の内容一覧はプリンタのユーザーズマニュアルでご確認ください。

■ スタンド梱包一覧

T字脚(キャスター付)：2本、六角穴付ネジ：8本、平座金：8個、横バー：2本、六角レンチ：1本、
ステイ：1個、ナイロンブッシュ：1個、M3×6 ネジ：2本、スタビライザー：4個、フレームキャップ：2個、
パイプキャップ：4個、固定ノブ：2個、スタンド用配線カバー：2本（標準タイプ：1本、幅広タイプ：1本）

●プリンタとスタンドは別売品となることがあります。

3.本機の設置手順

お買い求めの製品および設置形態により、設置方法が変わります。下記の手順で設置・組立を行ってください。

●スタンドを使用する場合

1	4.スタンドの組立	4ページ参照
2	6.プリンタ台の組み立て	10ページ参照
3	7.本機との接続	12ページ参照
4	8.テスト印刷	17ページ参照

※スタンドは別売品となることがあります。

※プリンタは別売品となることがあります。

●壁面に設置する場合

（販売店または施工業者にご相談ください。お客様は設置工事を行わないでください。）

1	5.壁面設置	7ページ参照
2	6.プリンタ台の組み立て	10ページ参照
3	7.本機との接続	12ページ参照
4	8.テスト印刷	17ページ参照

お知らせ

本書に掲載しているプリンタの図はイメージイラストです。
実際のプリンタとは異なりますので、接続端子の名称および位置や使いかたは、お使いのプリンタの説明書でご確認ください。

4.スタンドの組み立て

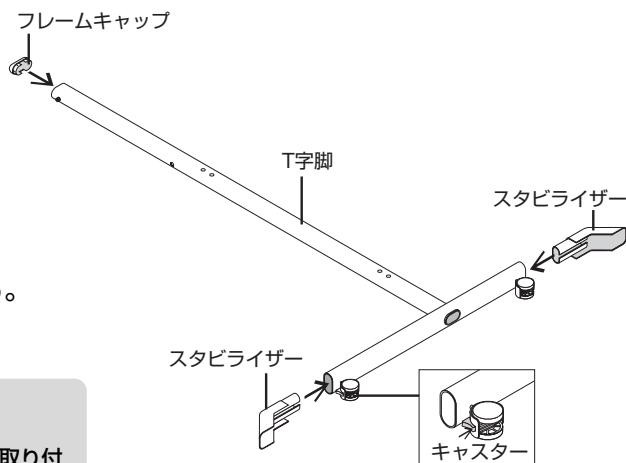
左右共同じ方法で組み立ててください。

（1）フレームキャップをT字脚上部に押し込んで取り付ける。

（2）T字脚にスタビライザーを取り付ける（前後）。

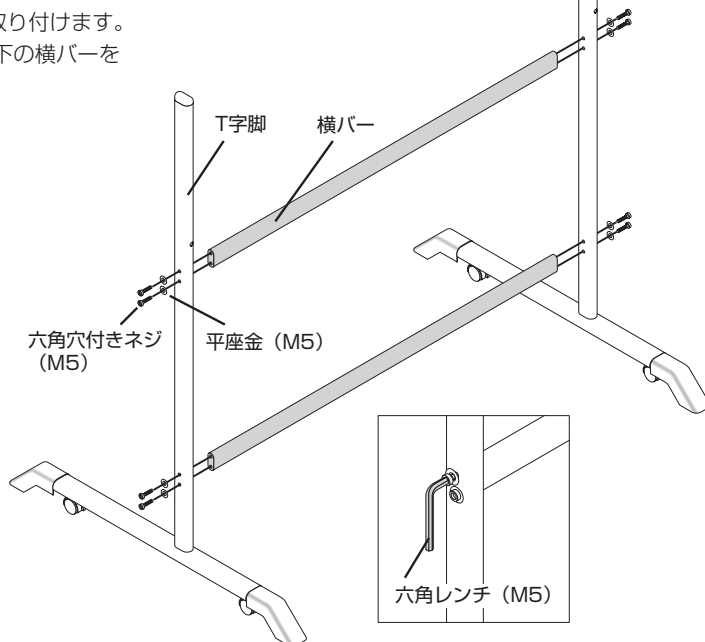
しっかり奥まで差し込んでください。

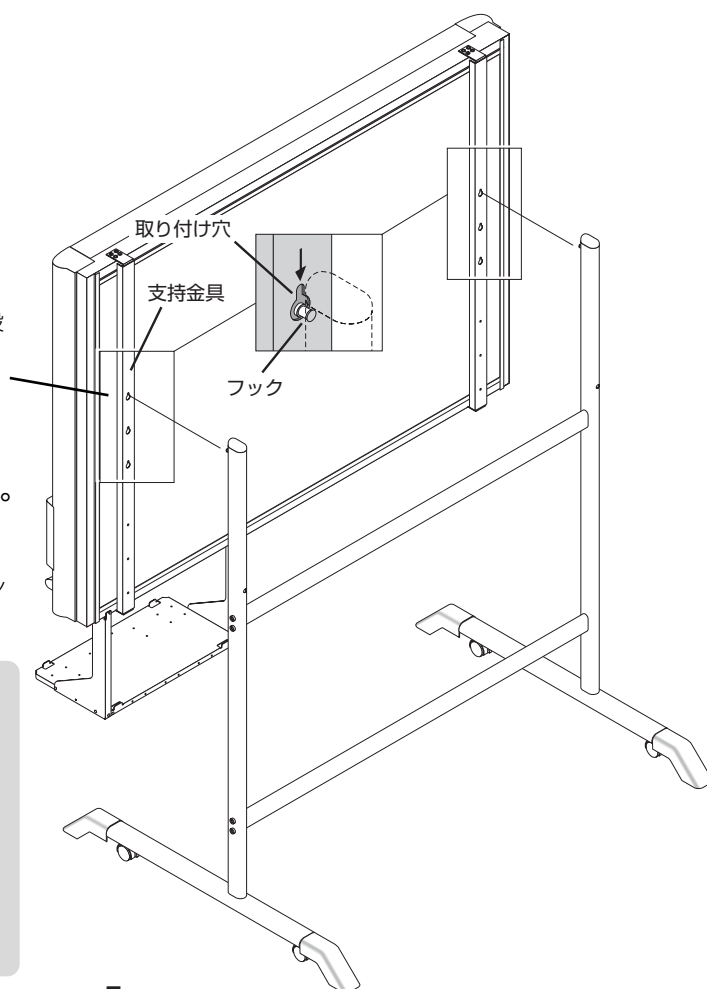
（3）キャスターのストッパーをロックする。

ストッパーの下側を押すとロックします。

⚠注意

転倒を防止するためスタビライザーは4箇所とも必ず取り付けてください。本機が転倒するとけがをしたり本機が損傷するおそれがあります。

(4) 横バー2本をT字脚に取り付ける。

六角穴付ネジ（M5）と平座金（M5）で取り付けます。六角レンチ（M5）を使って仮止めし、上下の横バーを取り付けた後に本締めします。

(5) 支持金具の取り付け穴にスタンドのフックを入れ、フックの溝に確実に差し込みます。

穴位置は3箇所あります。この位置を変えることにより、設置高さが100mm単位で3段階（1770,1870,1970mm（最大高さ））に変わります。

(6) 本機にプリンタ台を取り付けます。

プリンタ台の組み立てと取り付けは10ページをご覧ください。

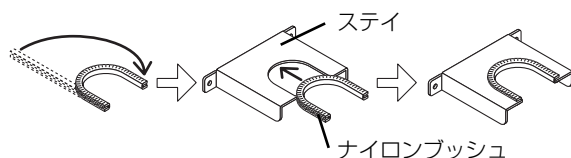
※ USBメモリのみに保存する場合はプリンタ台を取り付ける必要はありません。

⚠注意

- 設置及び高さ調整をする時には、本体は2人以上で持ってください。落下や転倒して思わぬけがの原因となります。
- フックが取り付け穴に確実に差し込まれていることを確認してください。落下してけがや、機器が損傷するおそれがあります。

(7) プリンタ台にステイを取り付けます。

(壁面設置の場合は使用しません。)

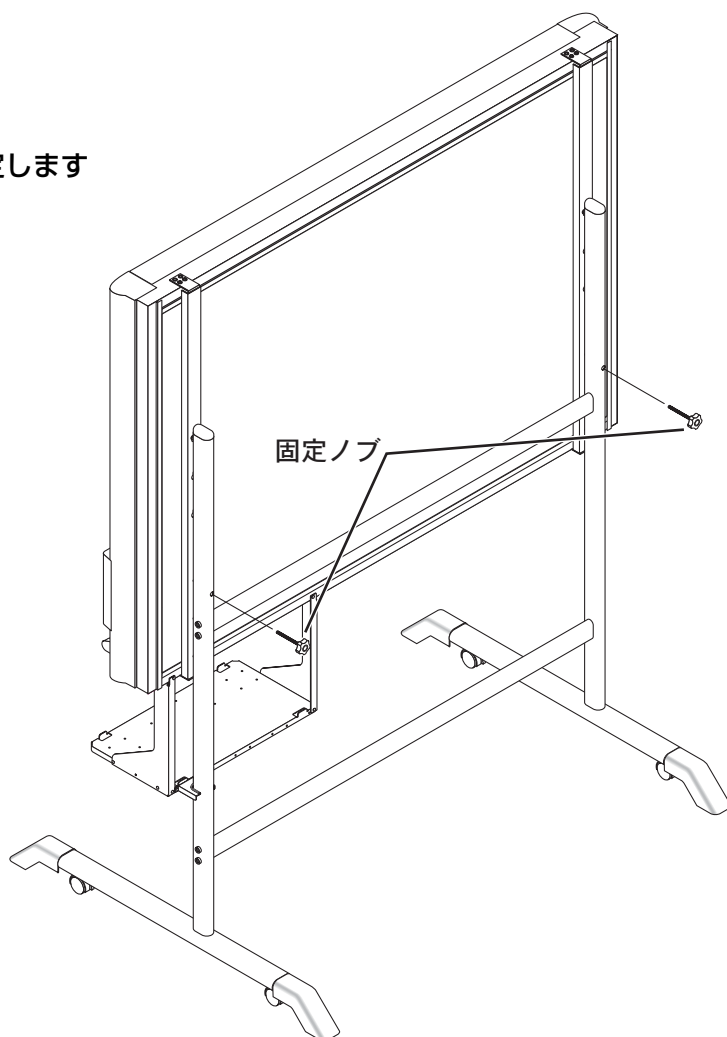
① ステイにナイロンブッシュを差し込みます。

② ステイをスタンドのパイプに差し込みます。

③ ステイをプリンタ台にM3ネジ2本を使って取り付けます。

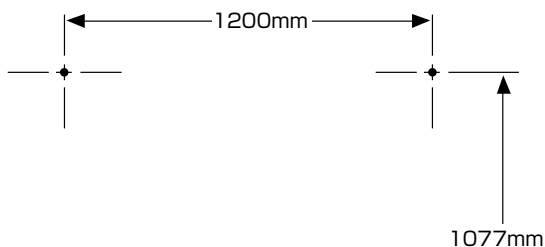
ご注意

支持金具の取り付け穴にスタンドのフックの溝が確実に差し込まれていることを再度ご確認ください。

(8) 固定ノブで本体とスタンドを固定します(2箇所)。

固定ノブ

5.壁面設置

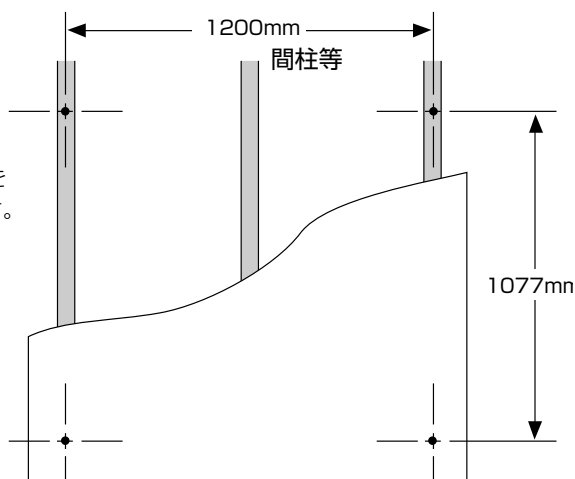
（1）設置場所の決定

図が取り付け位置の寸法です。標準タイプ、ワイドタイプ共に取り付け位置は同じです。

● **壁面がコンクリートの場合**

市販のアンカーボルトやアンカーナットM6用などを取り付け位置に埋め込みます。（下記参照）

● **壁面の構造が合板やプラスターボード等の場合**

取り付け寸法位置に柱や間柱があることをご確認ください。

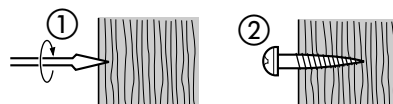
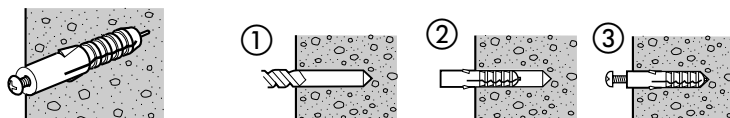
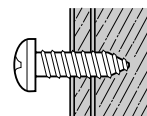
目的の設置位置に柱がない場合は別売品の壁掛用横バーをご使用ください。壁掛用横バーを柱や間柱に取り付けます。

お知らせ

- 柱のない建築物の場合はスタンドをお使いください。
- 標準の壁面設置が不可能な場合、またはパーティションへの取り付けには別途オプション品を用意しています。

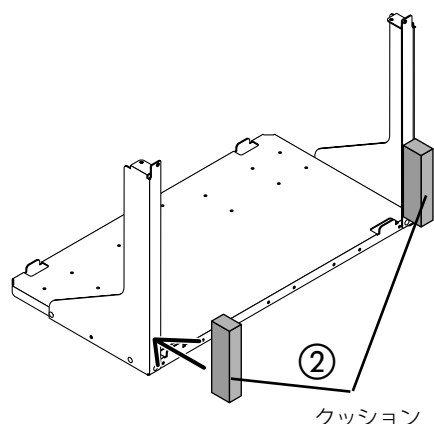
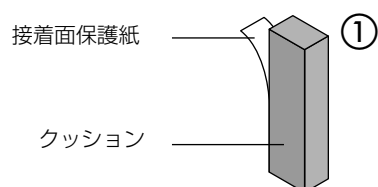
【ご参考】壁面の材質による取り付け方法

壁面の材質に合った取り付けをしてください。

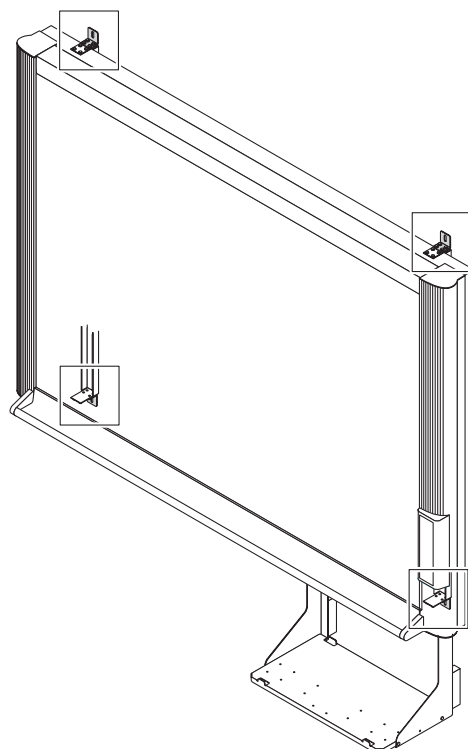
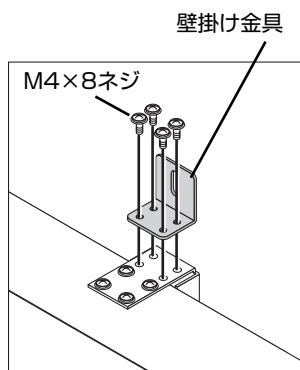
強度の足りない壁面は柱や間柱に本体を取り付けてください。

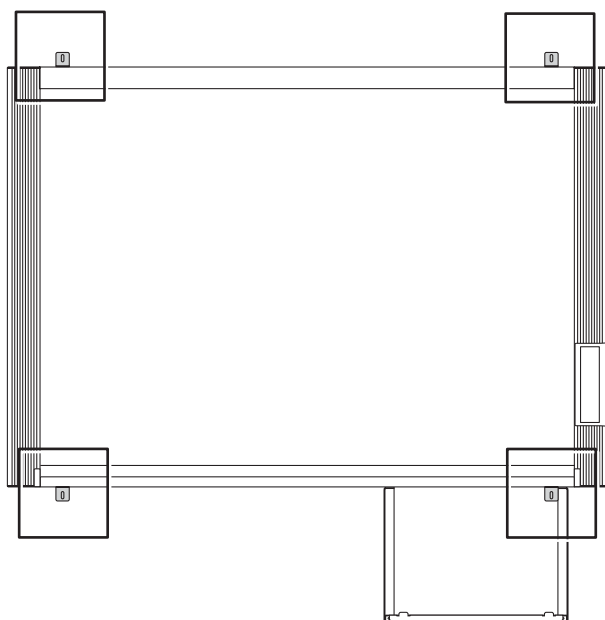
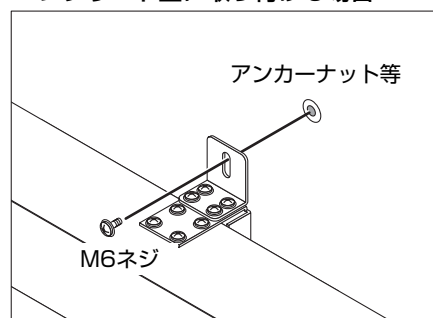
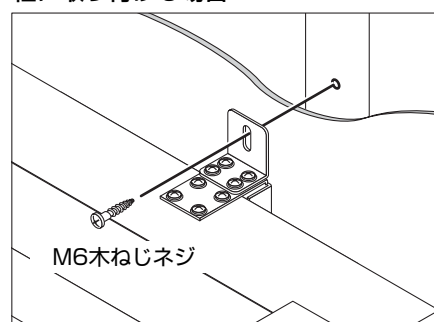
取り付け壁面の材質	取り付け方法
木製壁	**木ねじ** ①キリで適当な穴をあけ②木ネジで本体を取り付けます。
コンクリート壁	**U-プラグ** ①ドリルで壁に下孔をあけ②U-プラグを差し込み③ネジで本体を締め付けます。 U-プラグ指定の穴径ドリルをご使用ください。
スチール壁	**十字穴付きタッピングネジ（なべ頭）** スチール壁面内部に補強があることを確認して、適当な径のドリルで穴をあけ、本体をタッピングネジで取り付けます。

(2) プリンタ台にクッションを貼り付けてから、プリンタ台を本機に取り付けます。

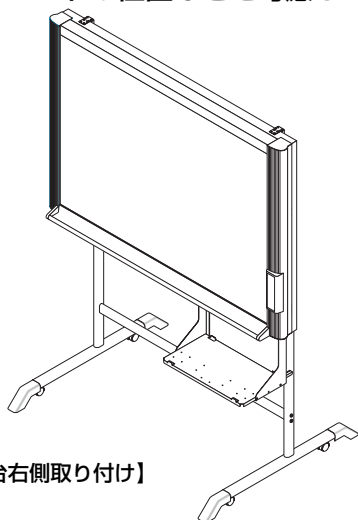
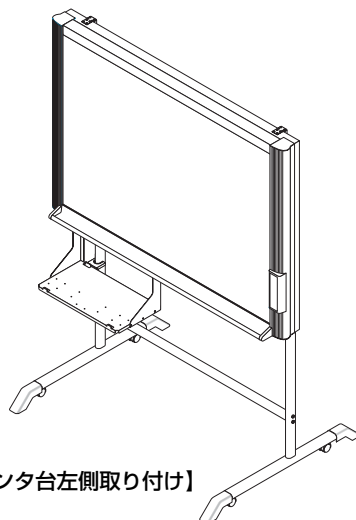
① クッションの接着面の保護紙をはがします。

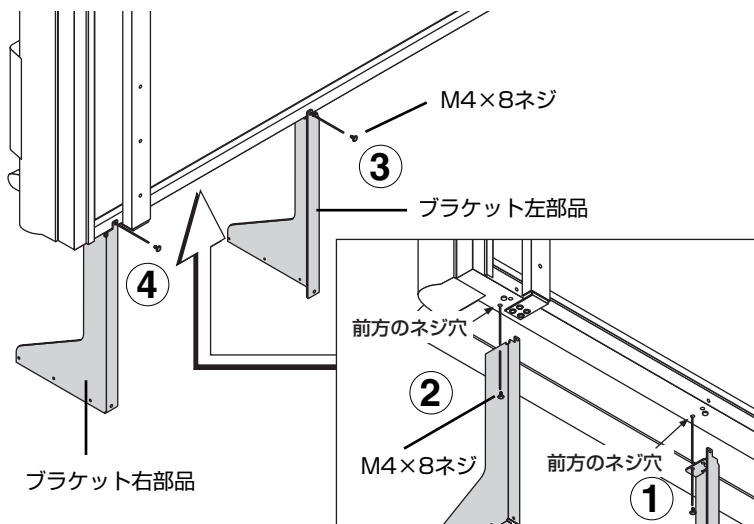
② ブラケット背面に貼り付けます（2箇所）。

プリンタ台の組み立てと取り付けは10ページをご覧ください。
本機を壁面に設置した後にプリンタ台を取り付ける場合は、10ページをご覧ください。
※USBメモリのみに保存する場合はプリンタ台を取り付ける必要はありません。

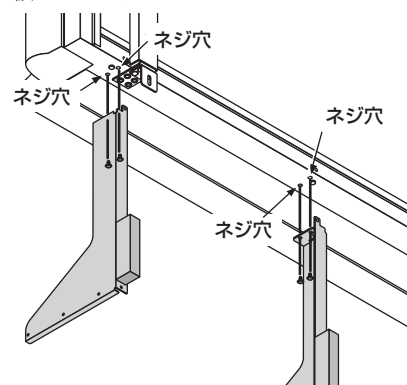
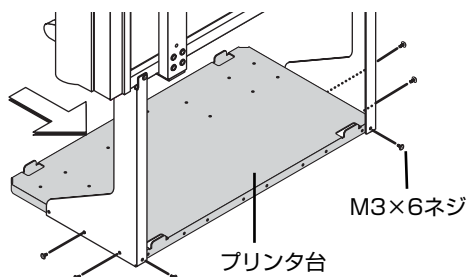
(3) 本機に付属の壁掛け金具4個をM4×8ネジで取り付けます。

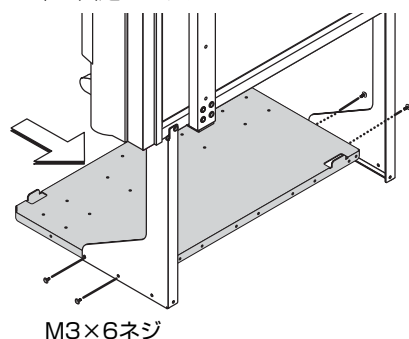
M4×8ネジ16本を上下左右に使用します。

（4）本機を壁面に取り付け、固定する

（壁面の取り付け方法によって固定のしかたが異なります。）

コンクリート壁に取り付ける場合

柱に取り付ける場合

6.プリンタ台の組み立て

プリンタ台は左右どちら側でも取り付けることができ、取り付け方法は同じです。
壁面電源コンセントの位置などを考慮して決めます。

プリンタ台の組み立て方はスタンド設置と壁面設置は同じ方法です。組み立て図はスタンドを省略しています。

(1) 本機にブラケット右部品と左部品を①～④の順にM4×8ネジ4本で仮止めします。

■ 壁面設置の本機にプリンタ台を取り付ける場合

本機下面のネジ穴（4箇所）にブラケット右部品と左部品をM4×8ネジ4本で仮止めします。

(2) ブラケットにプリンタ台をM3×6ネジ6本で仮止めします。

※スタンド設置の際は、プリンタ台を前に出して固定しないでください。落下の原因となることがあります。

壁面にプリンタがぶつかる場合は、プリンタ台を、前に出してから、M3×6ネジ ：4 本で固定します。

(3) 仮止めのネジを本締めします。

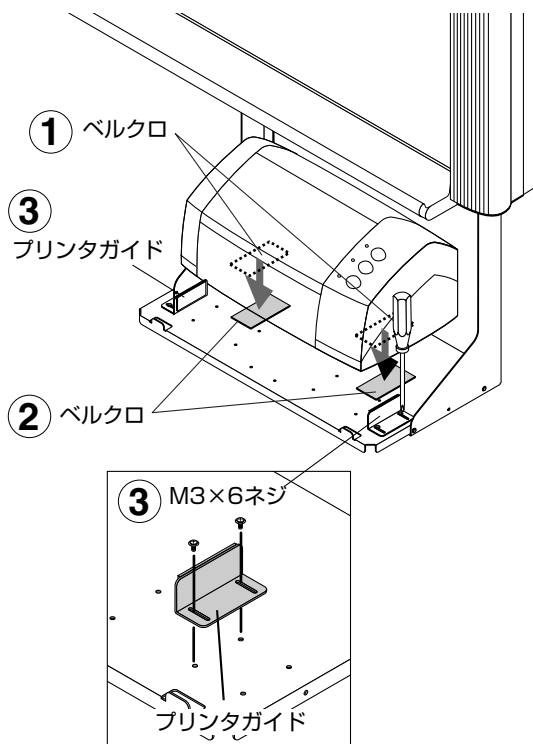
(4) プリンタをプリンタガイドで固定します。

● 本機移動時のプリンタ落下防止のために取り付けます。

プリンタガイド2組とベルクロ2組を付属しています。プリンタのサイズや給紙トレイがセットできるかを確認してプリンタを置く位置を決めます。
プリンタガイド1組で固定する場合は右または左に寄せます。

① ベルクロの裏紙をはがしてプリンタの底に貼り付けます。プリンタテーブルのベルクロと接触しなくなりますのでプリンタの凹んでいる面には貼り付けないでください。
② ベルクロの裏紙をはがしてプリンタテーブルに貼り付けてください。このとき、プリンタと対応した位置に貼り付けてください。
③ プリンタをプリンタテーブルに載せ、プリンタガイドをM3×6ネジ2本でプリンタを押さえ付けながらネジを締め付けます。

※1：プリンタ台とプリンタが同じサイズの場合、プリンタガイドを取り付ける必要はありません。

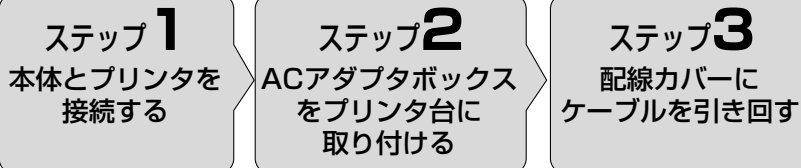
※2：スタンド設置の場合、標準タイプ（中央）とワイドタイプ（右寄せ）では固定位置が異なります。（例．モノクロページプリンタ 沖データ社 B2200n ）

これで、プリンタ台の組み立ては完了しました。

※図のプリンタはイメージイラストです。

7.本機との接続

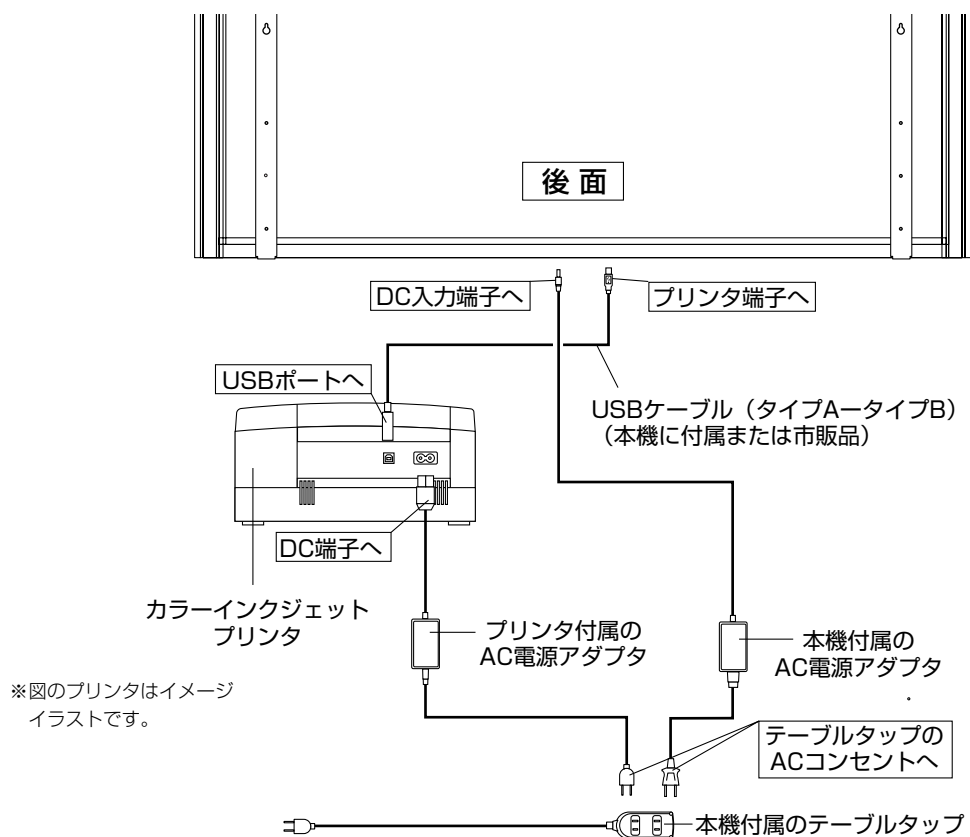
M-12/C-12シリーズは、本体とプリンタを接続後、各AC電源アダプタをACアダプタボックスに格納します。

●接続作業の流れ

ステップ1	ステップ2	ステップ3
本体とプリンタを接続する	ACアダプタボックスをプリンタ台に取り付ける	配線カバーにケーブルを引き回す

ステップ1：本体とプリンタを接続する

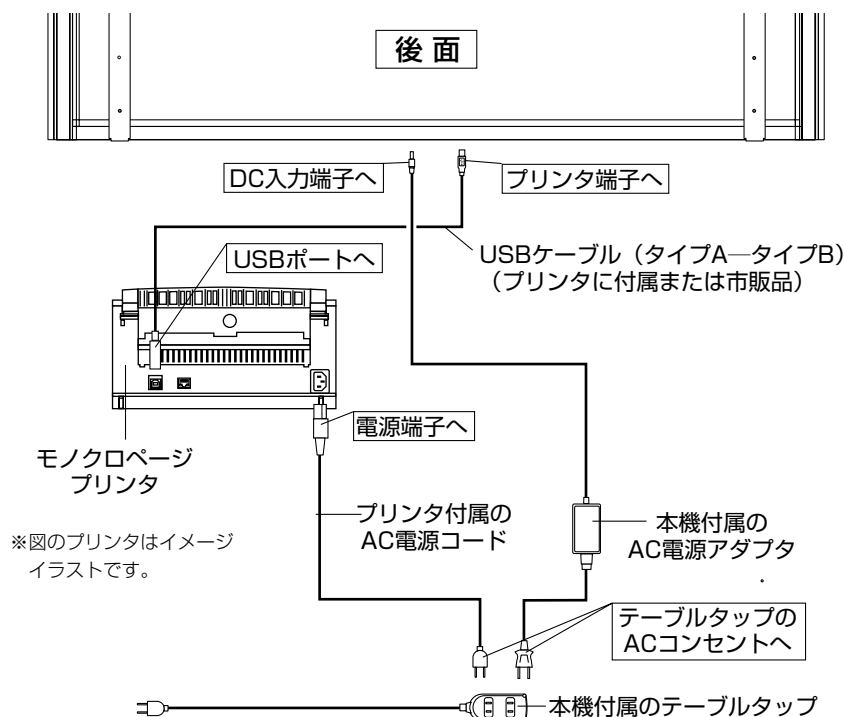
●本機とインクジェットプリンタとの接続

下図の様に接続してください。なお、テーブルタップの電源プラグはまだ壁面の電源コンセント（AC 100V）には接続しないでください。

※図のプリンタはイメージイラストです。

お知らせ

動作確認済みのプリンタでAC電源アダプタが使用されて場合は接続図と異なっている機種（内蔵タイプ・組付けタイプ）もありますが接続は同じ要領で行ってください。（プリンタの仕様に準じます。）

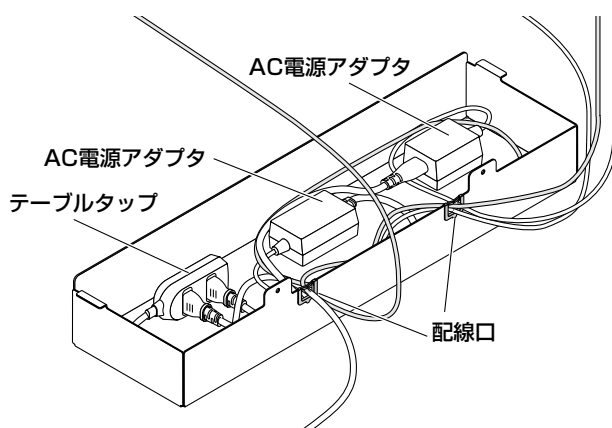
●本機とモノクロページプリンタとの接続

下図の様に接続してください。なお、テーブルタップの電源プラグはまだ壁面の電源コンセント（AC 100V）には接続しないでください。

ステップ2：ACアダプタボックスをプリンタ台に取り付ける

本機のAC電源アダプタ、プリンタのAC電源アダプタ（または電源コード）およびテーブルタップをAC電源アダプタボックスに格納してから、プリンタ台に取り付けます。

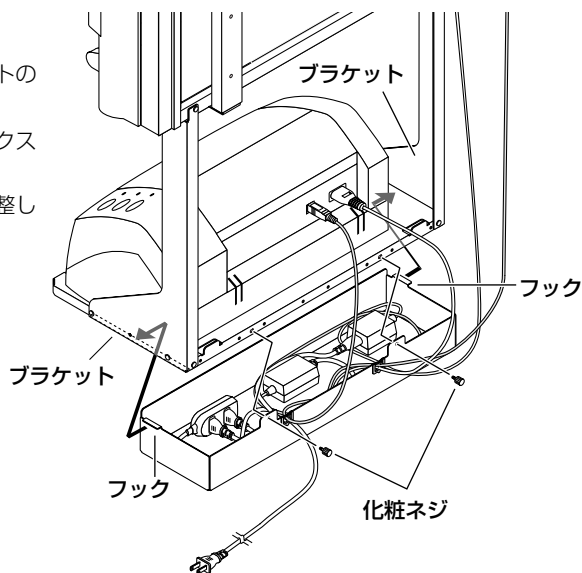
⚠警告
- AC電源アダプタや電源コードおよびテーブルタップは熱を発生しますので適度の間隔をあけて配置し、ケーブルは束ねないでください。発熱して火災の原因になります。

（1）本機とプリンタのAC電源アダプタおよびテーブルタップをACアダプタボックスに格納する。

・テーブルタップの電源コードおよびAC電源アダプタのDC側のコードをACアダプタボックスの配線口に入れます（押し込むとコードが入ります）。
・本体とプリンタとを接続するUSBケーブルは垂れ下がらないように余分なケーブルをACアダプタボックスにしまいます。
※ページプリンタにはAC電源アダプタはありません。

(2) プリンタ台に取り付ける。

① ACアダプタボックスの両端のフック部分を左右ブラケットの底（L字部）に引っかけます。
引っ掛けるには、プリンタ台の前方からACアダプタボックスを入れ、後方に引くと左右のフックが引っかかります
② 各AC電源アダプタとテーブルタップのコードの長さを調整した後、化粧ネジ2本でプリンタ台に固定します。

⚠警告

- AC アダプタボックスを取付ける際は、電源コードおよびUSB ケーブルをはさみ込まないよう設置してください。コードに傷が付き、火災・感電の原因となることがあります。

ステップ3：配線カバーにケーブルを引き回す

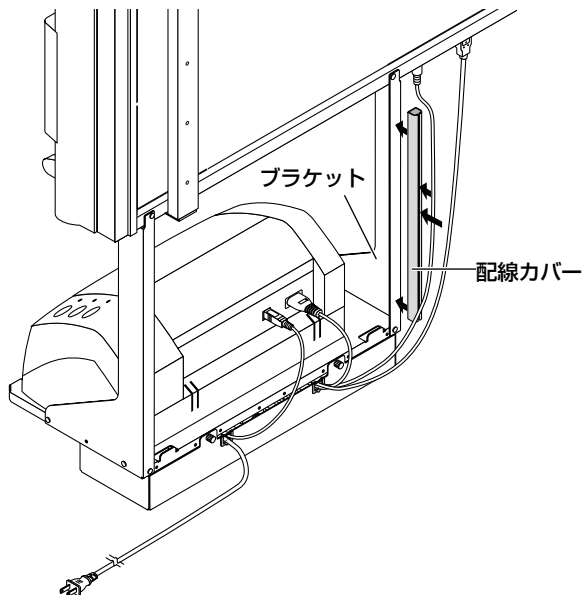
本体付属の配線カバーは標準タイプとワイドタイプで取り付け箇所が異なります（なお、スタンドには貼り付けできません）。また、スタンドに付属しているスタンド専用配線カバーは本体には貼り付けられません。

標準タイプ：本体専用の配線カバー 1本
ワイドタイプ：本体専用の配線カバー 2本
スタンド：スタンド専用配線カバー 2本（標準タイプ：1本、幅広タイプ：1本）

標準タイプ：100V 系の電源コードに使います。
幅広タイプ：200V 系の電源コードに使います。

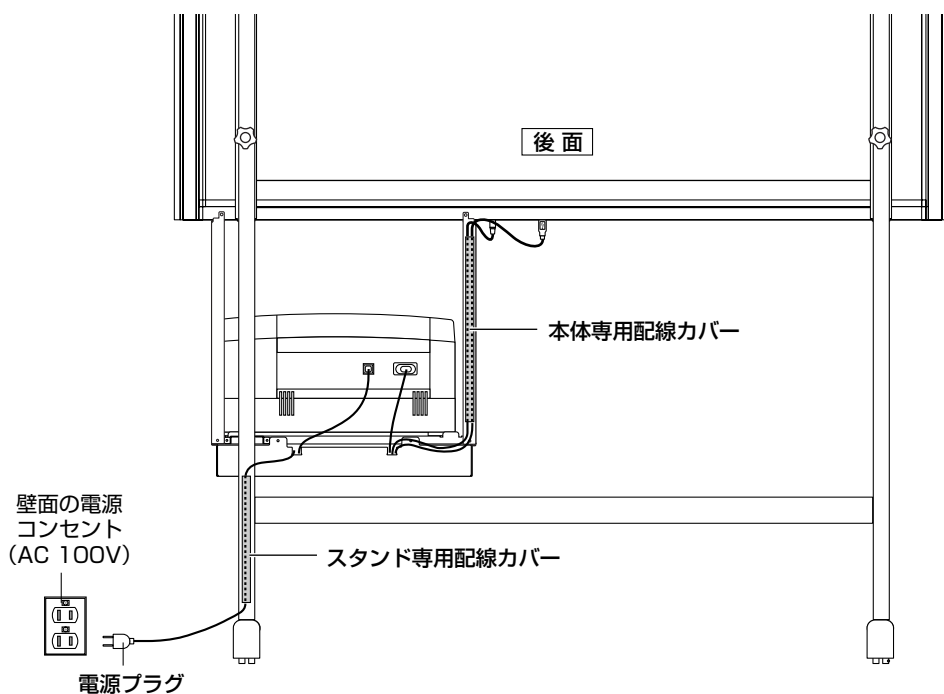
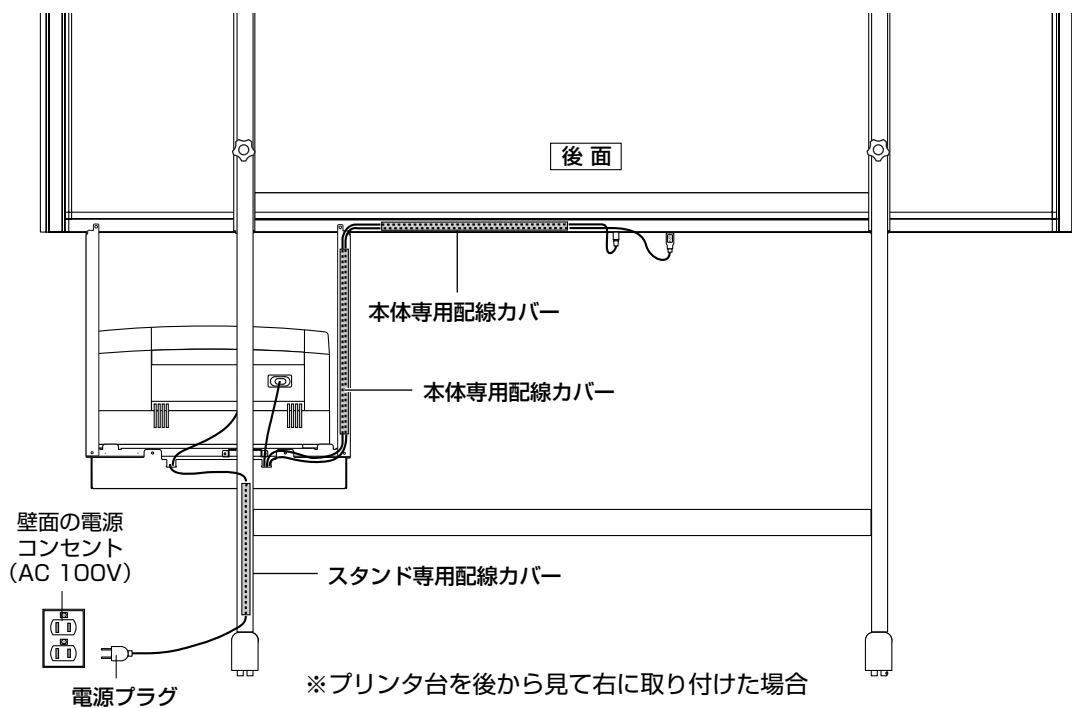
(1) ご購入のタイプに合わせて配線カバーを貼り付ける。

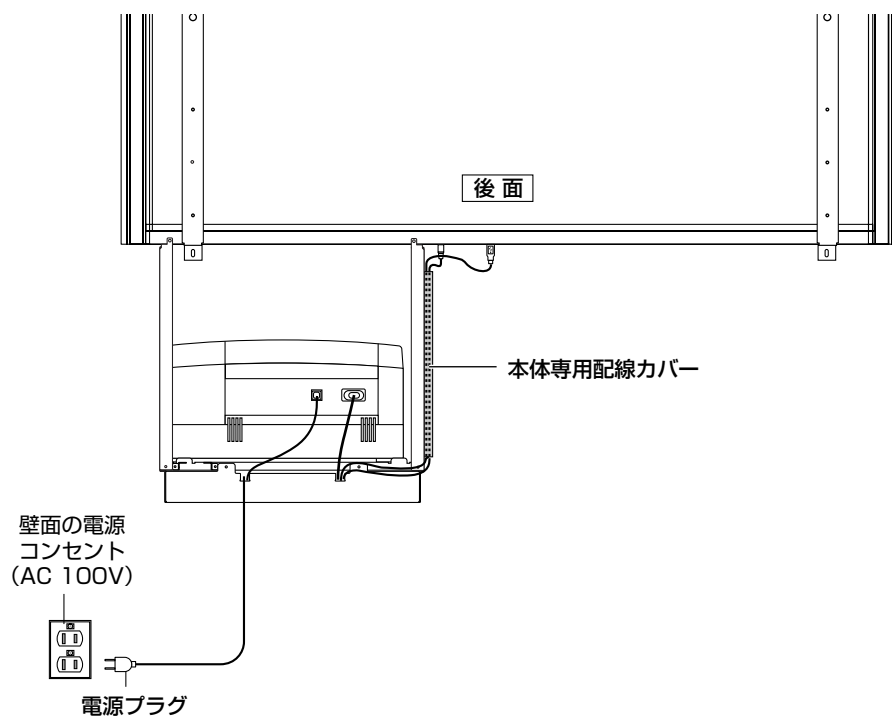
① 配線カバーの裏紙をはがしてしっかりブラケットに貼り付けます。
【本体を壁面に設置する場合】
ブラケットの横側に貼り付けます。
ワイドタイプは本体専用配線カバーを本体の底面にも貼り付けます。

② 配線カバーのスリットにケーブル・コードを押し込みます。
※ケーブル・コードが短かったり長い場合は、ACアダプタボックスのネジを外して長さを調節してください。

ご注意

付属の配線カバーに使用している固定シールは、強力接着タイプです。
再度、貼り直す場合は、破損・変形することがあります。
プリンタ台の取り付け位置を、ご確認の上、貼り付けてください。

●接続線の引き回し例

【標準タイプ+スタンド取り付け】

【ワイドタイプ+スタンド取り付け】

※プリンタ台を後から見て右に取り付けた場合は、本体専用配線カバーは使用しません。

【標準タイプ＋壁面取り付け】

8.テスト印刷

初めてプリンタをご使用になる場合は、プリンタのカートリッジの取り付けや輸送用の保護シートなどを外してください。詳しくは、プリンタの説明書をご覧ください。

■インクジェットプリンタの場合

（1）本機の電源⏻ボタンを押して電源を入れます。
（2）プリンタの電源を入れます。
（3）トップカバーを開け給紙トレイを開けます。
（4）プリントカートリッジをプリンタに取り付けます。
（5）本機に付属のテスト用紙をセットします。
（6）シート面に文字や図を描きます。
（7）本機の表示窓の印刷枚数が“01”になっていることを確認してから印刷ボタンを押します。
（C-12シリーズは表示が“PC”または“OP”になっていますがそのまま印刷ボタンを押してください。）
1面分の読み取り動作をし、停止すると印刷動作を始めます。

ご注意

プリンタによっては、電源投入後、印刷準備ができるまでの間、表示ランプなどが点滅している場合があります。この場合は、プリンタのマニュアルを参照し準備ができたことを確認してから、本機での印刷操作を始めてください。

■モノクロページプリンタの場合

（1）本機の電源⏻ボタンを押して電源を入れます。
（2）プリンタに付属の用紙フィーダを取り付けます。
（3）イメージドラムカートリッジの輸送用保護シートを外します。

⚠**警告**　プリンタ側の電源プラグが接続されている場合は外してください。

（4）トナーカートリッジをセットします。
（5）プリンタの電源コードをプリンタに接続します。
（6）プリンタの電源を入れます。
（7）本機に付属のテスト用紙をセットします。
（8）シート面に文字や図を描きます。
（9）本機の表示窓の印刷枚数が“01”になっていることを確認してから印刷ボタンを押します。
（C-12シリーズは表示が“PC”または“OP”になっていますがそのまま印刷ボタンを押してください。）
1面分の読み取り動作をし、停止すると印刷動作を始めます。

これで、テストプリントが終わりました。

9.スタンドの高さ変更方法

スタンド※に設置しているときの高さ調整です。100mm単位で3段階（1770,1870,1970mm（最大高さ））の調整ができます。

⚠注意
- 設置及び高さ調整をする時には、本体は2人以上で持ってください。落下や転倒して思わぬけがの原因となります。
- 本体にプリンタを設置している場合はプリンタを取り外してから行なってください。落下や転倒して思わぬけがの原因となります。

スタンドのキャスターロックボタンの下側を押してキャスターを固定してください。

（1）電源プラグを壁面の電源コンセントから抜き、スタンドの配線カバーから電源コードを外します。

（2）プリンタをプリンタ台から外します。

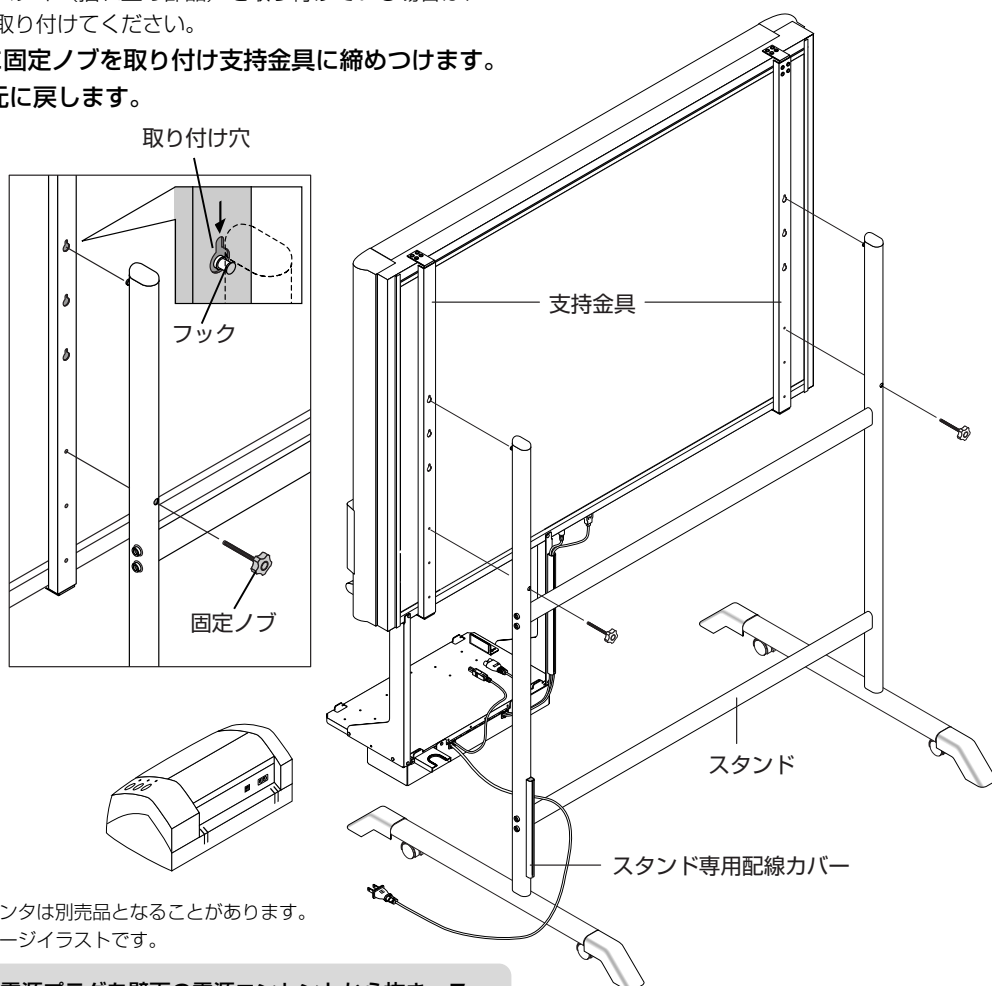
プリンタ側のUSBプラグとDC電源プラグを抜き、プリンタガイドの固定ネジをゆるめてからプリンタを取り外します。

（3）固定ノブ（左右2箇所）を外します

（4）本体の支持金具の穴位置を入れ替える

本体を約1cm持ち上げるとフックから外れます。
スタンドのフックに本体の支持金具の取り付け穴（左右2箇所）を完全に引っかけます。
プリンタ台にステイ（揺れ止め部品）を取り付けている場合は、
もとの位置に取り付けてください。

（5）左右2箇所に固定ノブを取り付け支持金具に締めつけます。

（6）逆の手順で元に戻します。

※スタンドおよびプリンタは別売品となることがあります。
※図のプリンタはイメージイラストです。

⚠注意
- 電源プラグを壁面の電源コンセントから抜き、スタンドの配線カバーから電源コードを外してから行ってください。スタンドが転倒して思わぬけがの原因となります。

PLUS Vision Corp.

プラスビジョン株式会社

〒206−0811 東京都稲城市押立 1033−1

www.plus-vision.com

プラスビジョンお問合せセンター

TEL 0120-944-086

FAX 0120-331-859

ISO 14001 認証取得　　ISO 9001 認証取得

23-4602-08B